

●東海地震の想定震源域及びその周辺の地震活動と 地震防災対策強化地域判定会検討結果

東海地震の想定震源域及びその周辺の地震活動

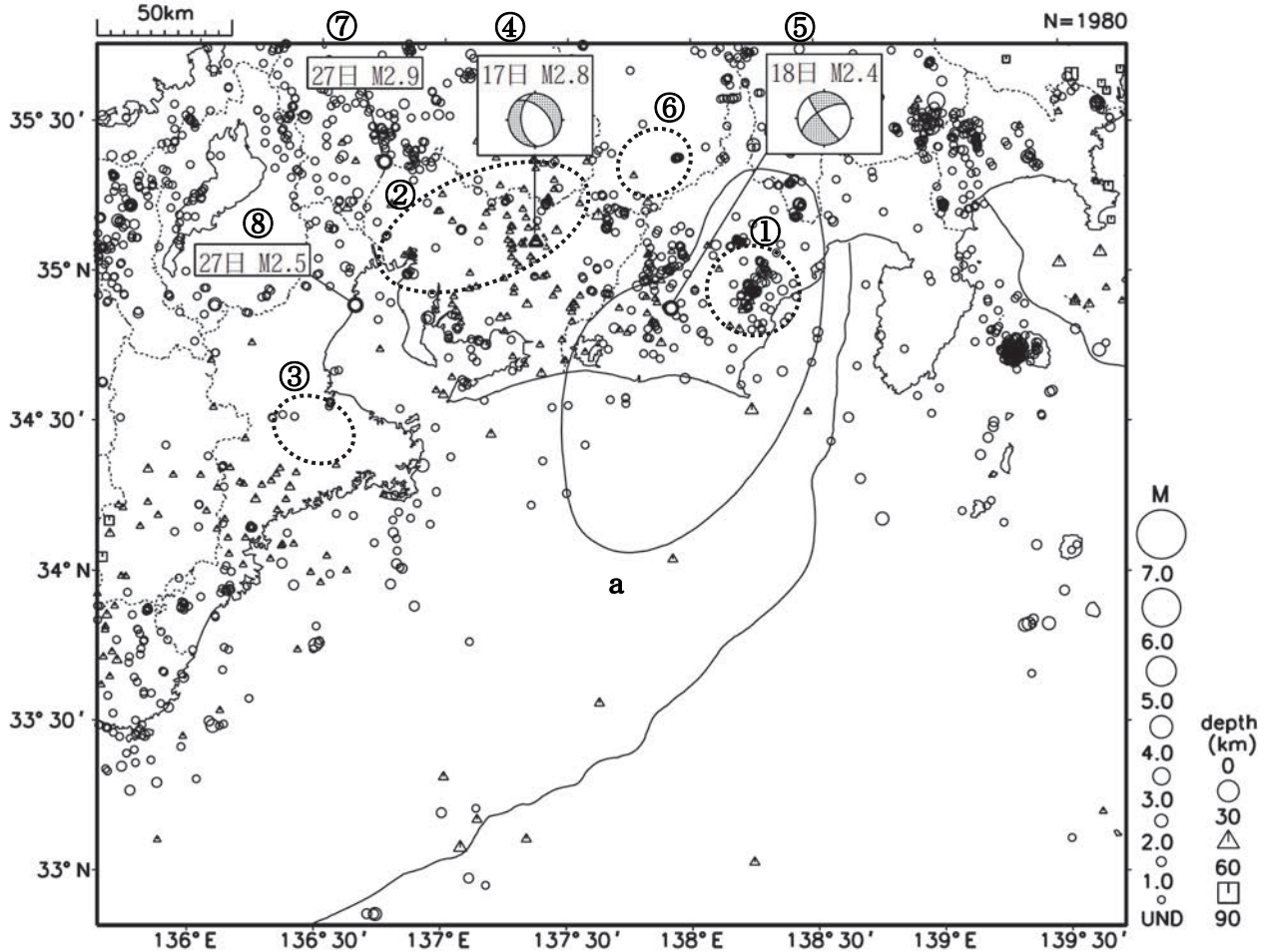


図1 震央分布図（2017年6月1日～30日：深さ0～90km、Mすべて。図中の領域aは東海地震の想定震源域。）

〔概況〕

特に目立った活動はなかった。

- ① 5月中旬以降、静岡県中部のプレート境界付近で、M2程度以下のまとまった地震活動がみられた。
- ② 6月7日と23日に、愛知県西部を震央とする深部低周波地震を観測した。
- ③ 6月15日から16日にかけて、三重県を震央とする深部低周波地震を観測した。
- ④ 6月17日19時08分に、愛知県西部の深さ42kmでM2.8の地震（最大震度1）が発生した。この地震は、発震機構が東北東－西南西方向に張力軸を持つ正断層型で、フィリピン海プレート内部で発生した。
- ⑤ 6月18日16時04分に、静岡県西部の深さ17kmでM2.4の地震（最大震度1）が発生した。この地震は、発震機構が東西方向に圧力軸を持つ横ずれ断層型で、地殻内で発生した。
- ⑥ 6月24日及び27日から28日にかけて、長野県南部を震央とする深部低周波地震を観測した。
- ⑦ 6月27日00時57分に、岐阜県美濃中西部の深さ8kmでM2.9の地震（最大震度2）が発生した。この地震は地殻内で発生した。
- ⑧ 6月27日17時29分に、三重県北部の深さ18kmでM2.5の地震（最大震度1）が発生した。この地震は地殻内で発生した。

注 冒頭の番号は図1中の数字に対応する